

令和5年度認知症疾医療センター合同研修会

総合テーマ「認知症の人と共に」

日 時

令和6年 2月18日 日 13:00-16:00

形 式

WEB研修 (Zoomウェビナー)

対 象

認知症に関わる、かかりつけ医をはじめとする保健医療関係者、学生
地域包括支援センターや認知症高齢者援助機関等の介護・福祉関係者

参加費
無料

【プログラム】

13:05~13:25

行政説明

『山口県の認知症施策について』

山口県健康福祉部長寿社会課地域包括ケア推進班

13:25~14:35

講演 I

『認知症の人の心を知る』

講師：一般社団法人 三豊・観音寺市医師会

三豊市立西香川病院院長

認知症疾医療センター長

大塚 智丈 先生



2002年にもの忘れ外来を開設後、認知症医療に本格的に関わるようになり、専門職として反省させられることが多くあった。その反省から、病院にユニットケアやパーソンセンタードケアなどを取り入れ、環境改善、組織改革を行いつつ、認知症医療・ケアの向上を図ってきた。近年は、認知症の人の心情・心理に注視し、その心理的支援に注力している。主な著書は「認知症の人の心を知り、『語り出し』を支える」(中央法規出版)。

14:45~15:55

講演 II

『“活動”を通して自分らしさを發揮する
認知症の人と家族への支援』

講師：県立広島大学保健福祉学部

作業療法学科 学科長・教授

西田 征治 先生



これまで、施設や病院で認知症の人に対する作業療法を実践してきた。その他、三原市の認知症予防事業への参加や認知症ケア会議の委員長として認知症施策について助言も行っている。また、認知症カフェの運営支援などを通じ地域貢献活動も行い、現在は「活動の質評価法（A-QOA）を用いた認知症の人の支援プログラムの開発」研究に取り組んでいる。主な著書は「A-QOA（活動の質評価法）ビギナーズガイド 認知症のある人の生活を豊かにする21の観察視点と20の支援ポイント」（クリエイツかもがわ）。

主催

山口県、県内各認知症疾医療センター（いしい記念病院、柳井医療センター、泉原病院、県立総合医療センター、県立こころの医療センター、下関病院、萩病院、三隅病院）

参加申し込み方法



QRコードまたはホームページから
Zoomウェビナー登録フォームにてお申し込みください

山口県立こころの医療センターホームページ

<https://y-kokoro.jp>



お申し込み締め切り：令和6年

2/2

金

ご参加までの流れ

- ◆事前登録されたメールアドレス宛に、当日参加URLが届きます。
- ◆リマインドメールが開催1週間前、1日前に届きます。当日資料等の情報も記載されています。（届かない場合は登録されたアドレスが間違っている可能性があります。）
- ◆当日参加URLをクリックすると視聴ページにアクセスできます。

※ 講演終了後のアンケートにご協力ください。



注意事項

- ☆ 研修会内容の録画・写真撮影、二次使用は固くお断りします。
- ☆ 有線またはWi-Fi環境でのご参加を推奨しています。
- ☆ 当日の設備トラブルや、ご利用のプロバイダ・パソコンにおけるトラブルや制限等、不測の事態によりご覧いただけない場合がございます。その際にはご容赦くださいようお願いいたします。



お問い合わせ先



地方独立行政法人 山口県立病院機構
山口県立こころの医療センター 認知症疾患医療センター (担当: 山本・石原)
TEL: 0836-58-5950 (平日 9:00~17:00)